

授業概要

授業のタイトル（科目名） 障害の理解Ⅱ （こころとからだの理解）		授業の種類 講義・演習		授業担当者 今道晶子															
授業の回数	時間数（単位数） 24時間	配当学年・時期 3年次	必修・選択 必修																
〔授業の目的・ねらい〕 ・障害のある人の体験を理解し、本人のみならず家族を含めた周囲の環境にも配慮した介護の視点を習得する。 〔授業全体の内容の概要〕 ・医学的側面からみた障害の理解 ・障害児者への支援の実際 ・連携と協働 〔授業修了時の達成課題（到達目標）〕 ・様々な障害の種類・原因・特性、障害に伴う機能の変化等についての医学的知識を習得している。 ・障害児者の障害、家族・社会関係、居住環境等についてアセスメントし、その状況に合わせた支援ができる。 ・地域におけるサポート体制を理解し、支援に活用できる。																			
〔授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法〕 <table><tr><td>1</td><td>医学的側面からみた障害の理解</td><td>…17時間</td><td colspan="2">講義・演習</td></tr><tr><td>2</td><td>障害児者への支援の実際</td><td>…5時間</td><td colspan="2">講義・演習</td></tr><tr><td>3</td><td>連携と協働</td><td>…2時間</td><td colspan="2">講義・演習</td></tr></table>					1	医学的側面からみた障害の理解	…17時間	講義・演習		2	障害児者への支援の実際	…5時間	講義・演習		3	連携と協働	…2時間	講義・演習	
1	医学的側面からみた障害の理解	…17時間	講義・演習																
2	障害児者への支援の実際	…5時間	講義・演習																
3	連携と協働	…2時間	講義・演習																
〔使用テキスト・参考文献〕 こころとからだの理解(実教出版) 介護福祉士実務者研修テキスト（中央法規）		〔単位認定の方法及び基準〕 定期考査、確認テスト、課題提出、 行動観察																	